



女性用トイレ/内観

名古屋大学(東山)総合研究棟(理E館) /改修

省エネルギー、環境負荷低減対策に積極的に取り組む国立大学のトイレ改修

名古屋大学は環境問題について積極的な取り組みを行い、これまでも名古屋市エコ事業所優秀賞など多くの賞を受賞している。その一環として、E館の改修においても節水・省エネ型の機器を採用、環境保全に貢献している。

DATA

設計：内藤建築事務所
 施工：鴻池組名古屋支店
 所在地：名古屋市千種区
 竣工：2009年3月



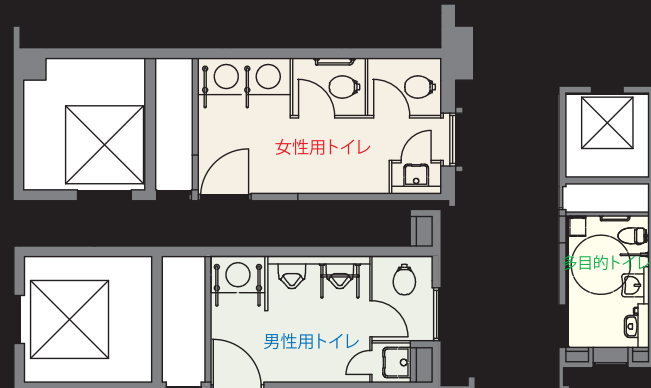
外観

商品情報

大便器 :GBC-901SU+DV-316GU
 小便器 :AWU-507RP
 洗面器 :L-2291
 自動水栓 :AM-91(100V)

<多目的トイレ>

大便器 :GBC-901SU+DV-316GU
 洗面器 :L-275AN
 自動水栓 :AM-121C(100V)
 オストメイトパック :PTOM-A203
 チェンジングボード :AC-CB-01



4階トイレ 平面図 1階多目的トイレ 平面図

入り口まわり

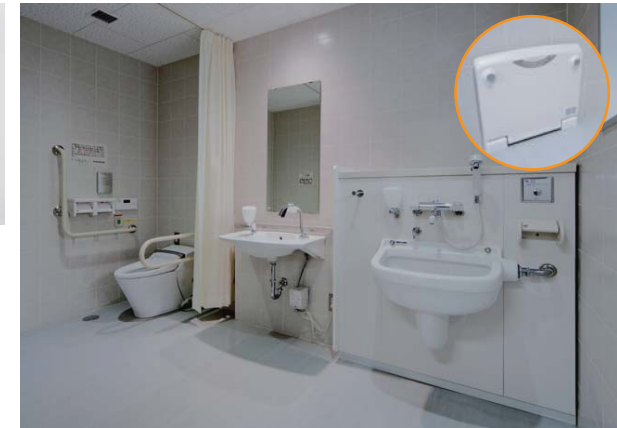


左が男性用トイレ、右が女性用トイレの入り口。



トイレサイン

1階 多目的トイレ



多目的トイレにはオストメイト用の水栓とチェンジングボードを設置。

男性用トイレ



小便器には使用状態にあわせて自動で必要最低限の洗浄水量を流すスーパーAI節水機能搭載のものを、自動水栓にも節水性の高いスプレータイプを採用し、節水性の高いトイレへ。

女性用トイレ



男女トイレの大便器には、6リットル洗浄による節水、便フタの閉め忘れを避けることによる節電で省エネに繋がる、フルオート便座機能付のサティスを採用。女性用トイレにおいては、呼び出しボタンの設置や天井までの高さのあるブースなど、安全面への配慮もなされている。